

日本共産党議員団 市議会速報 No. 8

2007年7月31日 発行: 日本共産党枚方市議会議員団
枚方市大垣内町2-1-20 TEL: 072-841-7243 (FAX兼)

枚方談合事件

市長はただちに辞職せよ

中司宏枚方市長逮捕される

31日午前11時過ぎに 6月議会でも市長の関 辞職すべきです。私たち
中司市長が逮捕されまし 与について追及しました。 は引き続き真相解明に全
た。 6月議会では市長の所 力をあげていきます。

日本共産党議員団は2 信表明がされなかった為
年前の第2清掃工場工事 に主要施策についても先
契約時から一貫して談合 送りされている状況です。
の疑いがあると追及して 市政のこれ以上の停滞は
きた唯一の政党です。 許せません。市長は即刻



7月31日、中司宏市長が大阪地検に談合に関与した容疑 (競売入札妨害) で逮捕されました。日本共産党枚方市議会議員団と枚方市委員会は、31日に以下の声明を発表しました。

本日午前11時過ぎ、枚方市発注の清掃工場建設をめぐる官製談合・汚職事件で中司宏市長が競売入札妨害容疑により逮捕されました。

談合事件の発覚後から市長自身の関与が疑われてきましたが、市長は関与を否定してきました。この時期での逮捕という事態は市民の市政への信頼を大きく損ねるものです。

日本共産党議員団はこの間、談合の疑いについて議会の場で一貫して追及をしてきました。関与が事実だとすれば市民を根本から裏切る行為であり、絶対に許されるものではありません。

市長は事件を受け、6月議会への所信表明を見送りましたが、逮捕の事態に至り9月議会の運営にも影響が及ぶ状況となっています。真相を明らかにせず市政に混乱を招いた責任は重大であり、市長はただちに辞職をするべきです。

日本共産党議員団は、引き続き真相解明のために全力をつくすとともに、議長に対し、臨時議会の開催を緊急に要求し、議会として地方自治法100条にもとづく調査特別委員会の設置を行うよう求めます。

市民の怒りの声

●市民にボランティアであれせえ、これせえと言ってくるのに、市長がこんなだったたら、もうあほらしくてやれない。
●やっぱり共産党が追及したとおりになった。引き続き、徹底的に追及して欲しい。
●住民税が増税されて市民が苦しんでいるのにゼネコンと談合したことは許さない。一刻も早く辞職して欲しい。

職員の声

●職員として市民の皆さんに申し訳ない気持ちです。
●今の市役所は腐っている。上に気に入られる職員が出世し、言いたいことをいえない状況だ。今の体制を抜本的に変えるべきだ。
●職員が一丸となって早急に市民の信頼回復に全力をあげるべきだ

枚方談合・汚職事件の経過

1987年 大阪府議だった中司宏市長が平原孝史郎・元府警警部補と出会う

1995（平成7）年 中司市長初当選。初田府議が枚方市議初当選。

1998（平成10）年 中司市長が平原に初田を紹介。

1999（平成11）年12月仮称第2清掃工場（尊延寺）都市計画決定

2000（平成12）年～ 用地の買収交渉を始める。

2000年 中司市長が大林組、初田市議と会合？

2002（平成14）年2月 市民団体代表者、学識経験者、法律の専門家等による（仮称）第2清掃工場建設検討会議を設置し、ごみ焼却方式及び発注方式を検討

2003（平成15）年8月 南部市民センター建設工事 予定価格10億1336万円、入札価格9億7550万円で浅沼組が96.26%の高落札率で落札

2003（平成15）年8月 第2清掃工場プラント（焼却炉部分）と工場本体を分離発注するよう建設検討会議が報告

2004年頃 中司市長、初田市議、平原警部補、大林組森井顧問ら4人が大阪市内で会食

2004（平成16）年6月 第2清掃工場プラント設備工事入札を執行。川崎重工業(株)が落札率92.85%、55億円で落札

《日本共産党議員団は、10年間のランニングコストやメンテナンスコストも含めて評価し落札しているにもかかわらずその金額や、落札者の決定基準などを議論した総合評価審査委員会の議事録が示されないことなど透明性が見えない契約だとして反対》

2005（平成17）年8月 第2清掃工場建て屋・煙突工事約39億円の予定価格に対して応札がなく、入札執行を中止

2005（平成17）年11月 管理棟・洗車棟を加えて予定価格を17億円上乗せして56億円として入札を執行。約56億5千万円の予定価格に対して98.43%の55億6千万円の高落札で大林・浅沼共同企業体が落札。12月議会で議決。

《日本共産党議員団は、膨らんだ工事費の内訳が示されず、高値の落札であることから談合の疑いがあると反対》

2007（平成19）年 5月29日 大阪地検特捜部が談合容疑で市役所を強制捜査



「第二清掃工場建設工事に関する調査委員会」
「第二清掃工場建設に関する庁内検証委員会」について申し入れ

日本共産党議員団は中司市長の述べて設置してきた経過から、8
逮捕を受け、31日に議長に対し臨 月2日、以下の通り、木下職務代
時議会を開催し、市長の辞職勧告 理者に申し入れを行いました。
と百条調査特別委員会設置を求め 庁内の検証委員会については、
ました。（1面参照） この事業に関わってきた部署等が
また、枚方市が設置した建設工 構成メンバーになっています。客
事調査委員会（外部の有識者によ 観的な調査・検証を行うためには
る委員会）について、中司市長が 本事件の事務執行に関わってきた
議会等で「自らの責任の所在を外 職員を除外したメンバーで構成す
部調査委員会で明らかにする」と るよう求めるものです。

- 1、逮捕された市長が任命し諮問をした現在の調査委員会は解散し、新たに市議会各会派推薦の委員による談合調査委員会を設置すること。
- 2、庁内に設置された「第二清掃工場建設検証委員会」は、今回の事件について市職員自らが検証を行うことは必要であり、引き続き徹底した調査・審議を求めます。先に公表された構成メンバーのうち、問題の清掃工場建設事業の事務執行に関わった部署・職員は除外するべきであり、客観的な視点をもつ第三者的な職員を配置すること。